

2015年(平成27年)6月5日 No.668

マルカ・タイMM会(TMM会) 第一回総会兼懇親会を実施



昨年10月にタイで発足しましたTMM会の第一回総会が5月8日(金)、マルカ・タイ事務所の2階会議室で実施致しました。TMM会は、お互いに企業発展を目指す為、タイ国内にてモノづくりをされている優れた専門技術を要するメーカー様、サービス会社様計12社で構成されております。総会では、マルカ本社の昨年度業績報告、マルカ・タイの今後の営業展開、抱負等を説明、会員様からは近況報告等が行われました。

当総会の中で、タイ国内需要が回復していない、又円安進行の中でユーザー様からは一様にコ

スト削減、自動化設備の提案が課題として与えられることが多くなっていることが挙げられました。会員様方々からは、TMM会の横のつながりと情報の共有化、マルカグループの海外ネットワークを通じた販売力により課題に対応し、お互いに切磋琢磨し発展していきたいとの声が多く聞かれました。

マルカ・タイとしましては会員様のご期待に応える一方、改めて気を引き締め、今後のTMM会の更なる発展を誓うとともに、会員様と懇親を深めることができ、有意義な総会を終えることができました。

今月のことば

乾 相談役

○ 一番大切なものは何か、核心を掴め

もの事に取り組む際に、最初に自分の立場から考える人が少なくない。会社の発展を目的とするにも関わらず、自分の立場を最優先に考えている様では目的を達することはできない。営業でも自分の都合ばかり考えていては、取引関係が長続きしない。自分の都合を後回しにして、相手の都合を理解しなければ、真の取引関係を築くことは望めない。独りよがりではなく、皆が良しとすることを優先に考えるべきであり、そのことがもの事を成功に結び付ける鍵となる。取組む際は、むしろ自分が一番の困難を引き受ける気概を持つことが、大切である。厳しい交渉を避けるため、目標のハードルを低くして安易に進める等は、自分の都合の優先である。

もの事を一面から捉えるのではなく、多面的に見て核心を掴んだ後に行動することが成功への道である。何の目的でやるのか、もの事の核心即ち難しくとも最も重要なことを最優先するのが基本であることを忘れてはならない。

○ 説明ができる失敗、できない失敗

説明ができる失敗とできない失敗とがある。「申し訳ありません」は、結果の説明ではなく言い訳である。

取引が疎遠となり、引合い情報を知らずに商戦不参加で敗戦する等は、典型的な説明ができない失敗例である。

一般論として、長らく続いている既存先よりも、新規先からの受注は難しいことである。新規開拓で計画を立てておきながら、営業活動をしないのは無責任であり説明ができない。

不戦敗が一番悪い。かつて商戦に参加すれば敗戦しても営業ポイントを付与するメーカーもあった。受注競争が激化する中で、商戦放棄に繋がる

長期未訪問は、営業担当としての資質を疑う。

同業他社に比べて経験、業界、マーケットで優位にあるにも拘らず、業績の伸びで負けることも説明ができない。重点商品の拡販では、商社は計画通りの販売実績をあげる責任があり、メーカーの期待に応えることがメーカーの更なる協力を繋がり、相互の信頼関係が構築されることになる。販売力は商社の命、性能・品質はメーカーの命である。

説明ができないのは、やるべきことができていないからである。失敗にも納得できる失敗は貴重である。説明のできない言い訳ばかり重ねていては、信用を失うだけである。

○ 仕事は頼むことから始まる

我々の仕事はお願いして注文をいただく、良い商品を提供してもらう、いわゆる頼むことで成り立っている。頼むことが多いのが普通で、頼まれることばかりでは進展しない。

相対的に頼む仕事よりも、頼まれる仕事の方が楽である。頼まれる仕事は自分の判断で交渉を決着できるが、頼む仕事は先方の事情や、無理をお願いするケース等があり苦労することが多い。

営業は頼むことが主体で、ユーザー、メーカー、社内業務等の多くの関係者に様々なことを頼む。会社の業績向上には、関係者に頼み込んで協力を得なければ達成できない。決して一人だけでできるものではない。

大きなことを頼む場合は、自分も汗水を流す労苦を嫌ってはならないし、小さなことでも決して手を抜くことを考えてはならない。謙虚な姿勢が人にもものを頼む心構えであり、傲慢な人は頼むことはしないし、しても反感しか得られない。人の協力なしでは仕事はうまくいかず、多くの人の協力を得ることが不可欠である。謙虚な心を持つことによって向上していく。

マルカの動き

5月

新入社

原 茉莉子 建機輸出部業務

(5月18日付)

表彰

◆ 殊 勲 賞

中部支社長付次長

徳山 克志

名古屋産業機械第一部
第一課 課長

深水 亮

大阪産業機械第一部 課長

丸山 真史

大阪産業機械第一部

松宮 翔

辞令

マルカ・アメリカ
シンシナチ支店 部長

寺本 真二

岡山支店 支店長

大泉 泰宏

名古屋産業機械第一部
第二課 課長

大戸 康平

マルカ・メキシコ 営業部

岡本 尚樹

以上(5月1日付)

経理部

安田 和弘

(5月21日付)

新キャンペーン 開幕 !!

6月1日 → 8月31日

2015年度キャンペーン

日米中亜 四極体制 飛躍の年

Japan, the Americas, China & Asia
The Four Sales Powers Unite for Year of Greater progress

M 1 Go for 70/70

One more Go for 70/70

〈 III 〉



アジア NOW 2015年 6月

		タイ	インドネシア	マレーシア	フィリピン	台湾	広州	備考
GDP成長率 (%)	2014年	2.0%	5.1%	4.6%	6.4%	3.4%	7.4%	推定値
	2015年	4.5%	5.2%	6.2%	6.7%	3.5%	6.5%	予測値
物価上昇率 (%)	2014年	2.1%	6.0%	3.5%	4.8%	1.4%	1.1%	推定値
	2015年	2.4%	5.0%	3.5%	4.9%	0.9%	2.4%	予測値
為替相場 (対米ドル)	15/3/10	B32.57	Rp13,059	M\$3.60	P44.27	NT\$31.70	RMB6.250	1\$=118.49円
	15/4/10	B32.54	Rp12,615	M\$3.60	P44.46	NT\$30.93	RMB6.157	1\$=121.47円
	15/5/10	B33.68	Rp13,097	M\$3.60	P44.61	NT\$30.07	RMB6.110	1\$=120.51円
	今後の傾向	↗	→	→	→	→	↗	
短期金利		1.50%	7.50%	6.25%	4.00%	4.13%	5.10%	
	今後の傾向	→	→	→	→	→	→	
失業率		0.99%	5.81%	3.10%	6.80%	3.70%	4.50%	

マルカ駐在員からのコメント

タイに限らず、東南アジアでは、人口の多さに比べ、地下鉄や交通インフラの整備、大気汚染の対策が遅れている。

これを解決する手段として電気自動車(EVバス)が検討、研究されている。バンコク大量輸送公社の幹部は、政府がEVバスを導入しようとしている状況を鑑み、EV用充電施設の整備・拡充を一気に進めるべきと述べた。EV用充電施設はバンコク市内の主要な場所に設置し、バスだけでなく、一般のEVにも開放するよう提案した。また、NGVバスより価格の高いEVバスの配備を政府が急ぐのは「天然ガスが近い将来枯渇する懸念があるため」と説明した。

インドネシア中央統計局は2015年第1四半期の実質GDP成長率が前年同期比4.71%だったと発表した。前年同期比で5%を割り込んだのは09年第3四半期以来5年半ぶりである。

消費の鈍化、輸出入の減少が響いた。前期比ではマイナス0.18%と2期連続でマイナスとなり、経済の減速傾向が顕著になった。

中央統計局によると政府消費の低迷はインフラ整備を含む資本支出や物品調達などの予算執行の遅れが要因。輸出は商品価格の下落と貿易相手国の景気減速、輸入は輸送機器や機械など資本財輸入の減少がそれぞれマイナスの要因となった。

ダイハツ系の国産車メーカー、ブルサハアン・オートモビル・グドゥア(プロドゥア)は、第1四半期の販売台数が前年同期比30%増の5万7,200台となったと明らかにした。

CEOのアミナル・ラシド・サレーは、3月の販売台数はこれまでで最も高い販売台数を記録したと発表。3月の自動車産業の市場総需要量(TIV)は6万5,500台とした上で、同社のシェアは34%に拡大したとの見解を示した。3月の販売台数が増加した理由について、低燃費自動車「アジア」や「マイヴィ」が好調だったことや、物品・サービス税(GST)導入前の駆け込み需要があったことを挙げた。

フィリピン統計庁が発表した2015年3月の輸入額(速報値)は、前年同月比6.8%減の51億1,261万米ドルであった。14年後半から続く原油安を背景に輸入額が減少、貿易収支は14年9月以来6か月ぶりの黒字となった。ただし、原油価格はすでに今年はじめに底打ちしており、貿易黒字が続くかは不透明な状況である。

1~3月の輸入額の内訳は、潤滑油が39.1%減の20億7,502万米ドル、輸送機器が17.5%減の14億5,628万米ドルと続いた。一方、穀物は41.6%増の5億4,072万米ドルに膨らんだ。

台湾中南部の名山、阿里山の山間部を走る阿里山森林鉄道は、2009年の台風による大規模水害で深刻な被害を受け、全線が4年間にわたり運航停止に追い込まれた。昨年初にまず嘉義駅から奮起湖駅までが復旧。現在、本線で最も被害の激しかった二万坪などで相次いで復旧工事が竣工し、今年12月末までに全線が復旧する予定。復旧工事に投じられた費用は約10億台湾元(約38億5,356万日本円)。

現在は路線の砂利や軌道の敷設を進めており、6月中旬にこれが終われば、沿線の検査など最終作業を行う。

広東省統計局は5月20日までに同省の主要経済指標を発表した。各指標の伸びは軒並み鈍化しており、同省経済の減速傾向が明らかになった。

工業生産額(一定規模以上の企業対象、付加価値ベース)は、前年同期比7.3%増であった。このうち重工業は8.3%増、軽工業は5.6%増。その他の主要経済指標は、固定資産投資が17.5%増、小売り売上高が9.8%増、貿易額は3.5%減であった。

4月末時点の同省金融機関の人民元建てと外貨建てを合わせた預金残高は、前年同月比13.7%増、同貸出残高は10.8%増であった。(K)

勤続20年を迎えて



広州丸嘉貿易有限公司
総経理

長尾 学

・20年間での一番の思い出

私が入社した'95年当時、名古屋の寮は相部屋で同室の先輩からは公私を含め色々な事を教わりました。これが、今日の私自身の仕事に対する姿勢に繋がっていると思います。

入社時は自分本位に物事を考える事が多かったのですが、仕事は心を磨く修行の場と思い、現在は自分自身の事も周囲の事も客観的に物事を分析して考える様になりました。これはお世話になった上司や、諸先輩方のご指導のおかげだと思います。

・現状の自分

入社以来19年間を名古屋で過ごし、42歳で海外現地法人の責任者として中国・広州市へ赴任しました。中国での商売は必ず何らかの予想し難い日本ではあり得ないトラブルが発生して、毎日に変化に富んでおり、全く飽きることのない(?)スリル満載の日々を過ごしております。

・70周年への抱負について

ビジネスマンとして人生の中で何らかの新しい価値観や事業の仕組みを生み出し、結果として「社会に貢献する」「人の役に立つ」存在であり続けたいと思います。また、常にリスクを取って挑戦していこうと心がけています。

・若手社員へのメッセージ

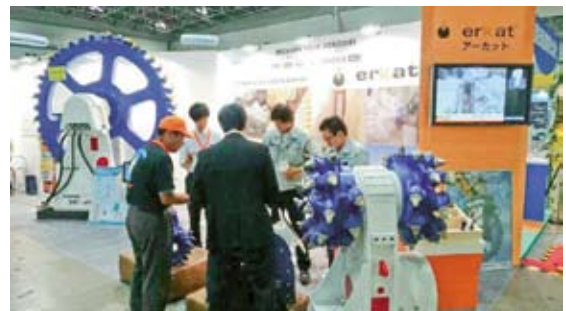
努力は必ず報われます。目先の小さなお金を追いかけるような節約はせず、自分自身に投資をして下さい。読書などによって知識を得ること、実行することで経験を積んでいき、実りある良い人生を歩んで行って欲しいと思います。

建設機械本部 2015NEW環境展出展

昨年に引き続き5月26～29日の4日間、東京有明ビッグサイトにて2015NEW環境展に2年連続出展致しました。今年も昨年同様ドイツERKAT社製ショベルアタッチメントを東京のレントリー多摩(株)社と共同出展し、4日間精力的にPRを行いました。

期間中は、マルカキカイ幹部、Klaus ARTMER・ERKAT社長も来日し、ユーザー応対をするなど、ご来場いただいたお客様の接客をサポートして頂きました。また、お客様から熱心な質問をいただき、実機に真剣なまなざしを向けていただいたのが印象的でした。

ERKAT製品は昨年の展示会后爆発的に全国のユーザー様に広がり、昨年の展示会以降約半年間で20台以上の販売実績を誇り今年もさらなる飛躍が見込まれる商品群となっております。環境展を



機にERKAT社、レントリーグループ各社との親交もさらに深くなり、建設機械本部の主力商品として強力なラインナップになると確信できた有意義な出展となりました。

世界中からグローバルに商品供給を推進するマルカキカイ建設機械本部に今後もご期待ください。

2015新入社員 始動開始

公益財団法人日本生産性本部によると、平成27年度新入社員のタイプは「消せるボールペン型」との調査発表がありました。見かけはありきたりなボールペンだが、その機能は大きく異なっている。見かけだけで判断して、書き直しができる機能(変化に対応できる柔軟性)をもち活用しなければもったいない。ただ不用意に熱をいれる(熱血指導)と色(個性)が消えてしまったり、使い勝手の良さから酷使しすぎると、インクが切れてしまう(離職してしまう。)

新入社員の皆さんには、若いうちは何度でも「書き直し」ができると思って、失敗を恐れずのびのびとチャレンジしてマルカマンとしての経験を積み耐久性を向上して欲しい。

我々の仲間になった新入社員の活躍と抱負を2回に渡り掲載します。新入社員の見かけは毎年同じですが、その資質や特性は変化しています。マルカの大きな未来に向かって、皆様の愛ある機能別指導、育成をお願いいたします。



大阪産業機械第二部

木村 健吾

配属後の自分の頑張っている姿

入社してから1.2ヶ月が経ち、上司・先輩社員の方々に同行させていただくことがほとんどだったが、ゴールデンウィークが明けてから、1人で新規の飛び込み営業もするようになった。工業団地を回り、プレス機や工作機械が見えれば訪問し、会社PRを行っている現状だ。

私自身、今できることは「先輩社員の方の営業を見て盗んで学んで、実践でアウトプットしていく」だけだと考えている。うまく話せないこともあるが、それは1つ1つ問題を潰していけば良いと思うので、帰りの電車で、納得いかなかったところを「明日はこうしよう」と考えながら帰っている。

今後の抱負

1つ目は、マルカキカイのことをより詳しく知っていくこと。なぜなら、会社訪問では自社のことを知らなければPRできないからだ。もう1つは、機械の基礎知識とこのメーカーが何を扱っているのかを理解し、実践で使っていくこと。まずはこの2つのことを目標として邁進していきたい。



総務部人事課

坪内 明広

配属後の自分の頑張っている姿

緊張した入社式から、いままでを振り返ると、本当にあっという間の2か月間であった。わからないことばかりであるが、充実している毎日である。

人事課へ配属後は、新卒者の採用業務などをメインに少しずつ仕事をさせてもらった。説明会に同行し、受付での対応を学んだり、会社説明の流れをメモしながら会得を心掛けておりますが、早く

自分1人でもできるように邁進していきたい。また少し前まで自分自身が就職活動をしていたことを思うと、就活生から採用担当者へ変わり、どこか不思議な感覚でした。

5月の中旬からは、社会保険等の業務についても少しずつ教えて頂き、これからさらに知識をつけなければと思う日々である。

今後の抱負

現状は、事務作業が遅く、2,3時間で終わるような業務を半日や1日かけてしまい、予定していた他の業務が終わらないこともある。今後の課題はもっと効率的に、正確に素早く作業を終わらせること。そのためにも報連相をしっかりと行うことである。

まだまだ未熟ですが、これからいろんなことを吸収して、一人前の社会人になれるよう頑張っていきたい。



機材部

仲 宗 根 大 樹

配属後の自分の頑張っている姿

期待と不安の気持ちが入り混じった4月1日の入社式から、早くも2ヶ月近くが過ぎた。これまでの私の人生の中で最も充実し、そして最も激動の2ヶ月間だったと思う。

入社後2週間の研修を終え、機材部に配属となり、上司や先輩のサポートを受けながら、徐々に職場に慣れてきた。断られるのが怖かった電話でのアポ取りや、飛び込み営業にも慣れてきて、少しずつでも成長しているという実感が湧いてきた。一方

で、スケジュール管理や報告・連絡・相談といった基本的なことが、きちんと出来ておらず、今まで自分がいかに甘い環境にいたかを痛感させられることもあった。

今後の抱負

今後は一人で仕事をするが増える。いつまでも先輩を頼ってばかりではいけない。これまでは先輩の指示があつてから動く、受動的な働き方だったが、これからは自分で考え、能動的に仕事をしていかないといけない。

まだ機械についてまだまだ分からない事だらけのため、一人で営業するのは少し不安だが、知識が足りない分を気持ちでカバーしていこうと思う。「20代はバイタリティ」という社長の言葉を常に意識して営業活動を行い、早く一人前の営業マンになれるようになりたい。



国際営業部

土 井 翔 介

配属後の自分の頑張っている姿

4月1日より入社式から自分の社会人生活が始まった。それまで学生をしていた自分がスーツ姿で毎日通勤する生活は正直想像つかなかったが、入社式から新入社員研修、配属先決定と日が経つごとに社会人である実感が湧いてきたように思える。

入社してすでに2ヶ月も経つのかと思うと、とても早くも感じる。まさか今、自分が入社前に勉強した“CIF”を見積書につけているなんて予想できな

かったし、「貿易実務検定の時だけしか使わないだろう」と甘くみていた。

入社以来、自分が一番に気づいたことは何より家族のありがたみだ。自分がここまでこられたのも全て家族のおかげであると改めて知った。親は神様を超えるものだと確信している。

今後の抱負

国際営業部に配属になり、引き継ぎを含めて、様々な業務を経験し、大変だという思いもあったが、周りの先輩方に助言等いただけたことによりここまでやってきた。これからも新しいことに積極的に挑戦していきたい。また、工作機械という分野は種類も用途も多様で奥が深く、興味深いものであるから、機械について勉強し、工作機械に精通した営業マンになれるように日々精進していきたい。

お元気ですか体

健康診断の「A判定」を取り戻す 3つのポイント



糖質

喫煙

間食

ほとんどの人が年に一度受けている「健康診断」。若いころは血液検査も、コレステロール値も全部「A判定」だったのに、ある年を境に「B判定」や「C判定」が出るようになると、急に不安になります。まして、運動や厳しい食事制限など「A判定」を取り戻すための労力を考えると、それだけでも憂うつになってしまいます。

一食だけの糖質制限で高血糖は改善する？

健診での「高血糖」に関する検査値は、二種類ある糖尿病のうちの一つである「2型糖尿病」につながるとあって、健康診断の各数値のなかでも特に気になるところです。

高血糖に関する検査値は、具体的には血糖値・HbA1c値・尿糖の3つ。どの数値も血中のブドウ糖の量が大きく関係し、この量を下げることが高血糖の改善につながります。

この観点から、近年盛んに提唱されているのが「糖質制限」。炭水化物や砂糖の摂取を控えることで高血糖の予防や改善を目指すこの方法ですが、まだ糖尿病ではない健康な人が実践すると、かえって栄養バランスが偏ってしまうリスクがありますし、三食すべてで実践するのは大変です。

そこで、池谷さんが提唱しているのが、三食のうち一食だけで炭水化物と砂糖を控えて、野菜や魚、肉でお腹を満たすというもの。これだけでも高血糖の改善につながりますし、適度なカロリー制限にもなって一石二鳥だといえます。

食生活改善で見落とされがちな「つまみ」

食生活の改善というと、普段の食事ばかりに目が行きがちですが、見落とせないのが「つまみ」です。

酒席で供される「つまみ」は、酒が進みやすいように塩分が強く効かせてありますし、魚の卵や内臓など、プリン体やコレステロールがあまりにも多すぎる食材がよく使われています。ですから、ついつい食べすぎてしまうと、血糖値や

しかし、『そんなにガマンしなくても健康診断A判定は取り戻せる!』(すばる舎/刊)の著者で医学博士の池谷敏郎さんは、それほど禁欲的な生活をせずとも健康診断の判定は改善するといひ、日常生活のちょっとした工夫で健康診断の数値を改善する方法を教えてください。

中性脂肪値、血圧、悪玉コレステロール、尿酸値など、多方面に悪影響が出てしまうのです。

お酒自体に含まれる糖質やプリン体はさほど多くないので、健康診断での数値改善を目指すなら「つまみ」の選択はとても重要です。

普段は「イカの塩辛」と「カラスミ」だったつまみを、枝豆と刺身、酢の物に変えるなど、酒の席での食べ物をひと工夫して、健康診断を乗り切りましょう。

実は健康診断の数値とも大いに関係がある「喫煙」

健康に悪いとは知っていても、健康診断の数値にはあまり関係ないと思われているのが「喫煙」です。

しかし、実はそんなことはありません。ニコチンはコレステロールの代謝に関わる酵素の働きを邪魔してしまうため、血中の悪玉コレステロールや中性脂肪を増加させ、善玉コレステロールを減少させることが指摘されています。

また、血中のブドウ糖を分解するインスリンの働きを阻害するとも目されているため、健康診断の数値改善という面からみても、たばこはやめるに越したことはないのです。

毎日の習慣をちょっと変えるだけでも、充分健康診断の数値をいい方向に変えていくことは可能です。

「B判定」「C判定」から抜け出したい人、不規則な生活を送っている人、暴飲暴食がすぎる人は、健康診断で不安な思いをしないために、そしていつまでも健康であるために、本書を参考に、生活を少しだけ変えてみると、やがて大きな成果につながるかもしれません。